

ピースクラブ通信

No.93

発行
所在地
連絡先
Eメール

社会福祉法人 ピースクラブ
〒556-0014 大阪市浪速区大国二丁目十一番一号
TEL 06-6647-1207
FAX 06-6647-1208
peaceclub@m01.p-c-ne.jp
http://w01.p-c-ne.jp/peaceclub/

宮古島から

藤井 朝子

ピースクラブの皆様、ご無沙汰しています。

ピースクラブを離れて20年も過ぎてしまいました。それでもかじさんの計らいでピースクラブとまだつながってます。難病（潰瘍性大腸炎）になり3〜4回の入院を体験し、今やっと10年ほど入院もせず、元気に過ごしています。大阪を離れるときに1年生だった岳は、今は29歳になり東京でサラリーマン生活を送っている。小学校1年から6年まで運動会の度にピースの応援団が沢山来て、岳の応援をしてくれた。今はもういない。千代ちゃんや、道本君、

おつくもいたね、ほんとにおもしろい盛大な応援団でしたが、岳はデブっちょで、かけっこはいつもビリでした（笑）

私は今、ディサービスを運営して6年になる。赤ちゃんからお年寄りまで（5〜93歳）毎日ワイワイ一つ屋根の下で過ごしている。ディサービス

を始めた当初、若年認知の診断を受けた方が続けて3人も入ってきた。61歳の男性の方は最初から怒っていた。「家に降りひたすら家に向かって歩いてた。暑い中その少し後をついて歩く「俺の頭は馬鹿になつていいる」「何か分からない！」と何度も言いながらも自分の家への道は覚えていた。

ディサービスに着いて、車から降りて自宅に向かつて歩く日々が何日も続き、ようやく関係性が出来、気分も安定してスタッフとも冗談を言つて笑えるようになってきた。多良間島行きフェリーの船長だった彼をまた船に乗せてあげたいと思った。フェリーの滞在時間は短いので往復船に乗るくらいの計画を立て、その日がやってきた。

どこに行くのかわかっていのか？船に乗ることは体で感じ取っているのか？よくわからないまま船に乗った。フェリーへの連絡はしていないのに、船に上がると船員たちが声をかけ手を引いて、船長室へ誘導していき船長室の一番高い席に座らせた。次から次、船員が寄つてきて「昔船長」の顔はキリ！としてカッコ良かった。沢山の

船員に囲まれて、慕われてい「昔船長」はどんな仕事をしてきたか、スタッフを育ててきたか周りの船員たちを見て、その人柄がよく分かった。1年、2年が経ち、歩く速度も遅くなりディサービスの周辺を、スタッフと散歩する程度、長距離を歩くことは無くなった。

口数も少なくなったが、カラオケでは「娘よ」の歌を忘れずに歌っていた。その後、何度かの入退院を繰り返して「お父さんを家で看たい」という娘さんの希望もあり自宅に戻り最後を迎えた。若くして認知症になる方がいる事を初めて知り、強烈な体験をさせてもらった。「家に帰る」と一緒に歩きながらよくピースの事を思い出していた。ピースのみんなと過ごした時間が今経験として役に立っている。

た時間が今経験として役に立っている。コロナ過で大変だった時期、春さんを介護しながら、コロナ陽性でピースを利用しているメンバーさんの自宅に向かうかじさん「看る人がいない」「看ないといけない」何の躊躇もなく出かけるかじさんは、すごいと思った。

私もディを運営しているの、ヘルパーのこないコロナ陽性者の自宅に行くしかなかった。制度の通りとか思ってた。制度の開けてみれば何人も、ふたを開けてみれば何人も、何人も制度抜きでその人の事を思つて動いている。制度に疑問を持ち、中々思うようにはいかないが、子供たちに元気をもらい、お年寄りを笑わせ、明るいディサービスにしていきたいと日々頑張っている。♪ 幸せは歩いてこない！だから歩いて行くんだねー♪ と毎朝大きな声で歌い、一日が始まる。

思い出し飯

福原 仁余

私の思い出のご飯…生まれ
て半世紀ほど経ちますが、コレ！
と思い浮かばずにアレコレ悩んでおりました。
私自身料理が得意ではありませんが食べるのは大好きです。好き嫌いは特にありません。

子供の頃、休日に家族で出かけるときは、早朝から母がお弁当を作ってくれ、ひとしきり遊んだ後のお弁当はご馳走でした。おかずとおにぎりをたくさん作ってくれ、わいわいと言いながら食べた記憶があります。
父は昭和の頑固一徹なタイプの人で、父の言うことには絶対服従と言っても過言ではなく、いつ機嫌が悪くなるかとビクビクしながら過ごしたのも覚えています。その父はおにぎりにもこだわりがあり、「お米がびっしりと詰まった堅めの三角おにぎりが一番いい」と

(五郎ちゃん)のJUN

上村 将章

中川五郎が8月14日に76歳で亡くなった。五郎ちゃんは、大阪の千里山で8人兄弟の5男として育った。中学校卒業後は、飲食店やパチンコ店に勤め、名古屋在住時には1年足らず結婚生活もおくっていた。

998年頃に生活が破綻し、泉大津のパチンコ店の寮を追われ、電車賃もなく歩いて西成(通称釜ヶ崎)にたどり着いた。一晩だけ野宿をした後、春さんが代表でやっていった三角公園の炊き出しに食べにきたら、その泉大津のパチンコ店の元同僚が、勝ちとる会として手伝っていた。のちにその恩人でもある元同僚を勝ちとる会から追い出すが、僕は02年から勝ちとる会で手伝うようになったが、五郎ち

ゃんはいかにも代表かと思うぐらい偉そうに否、現場のリーダーとして指揮していた。しかし、09年に免疫不全の病気が発覚、死の間際までいった。代表の春さんが、僕らに「五郎ちゃん死んだら三角公園で葬儀するから」と言った。「なんと名譽なこと!？」と思っただが、奇跡的に命を取り留め、三角公園での名譽な葬儀にはあずかれなかった。

不死身の五郎ちゃんの始まりだった。その後、炊き出しを離れピースで、お昼ご飯の手伝いやイベント時の手伝いなどを頑張った。案の定ピースでも仕切りグセを発揮した。なので、いろんな人と衝突していた。それでも、周りを楽にませたり、雰囲気と和ませるのはとても上手な人だった。旅行は、僕やピースでの旅行に参加していたが、要領がわかると一人であちこちに行っていた。特になばなの里の

イルミネーションは、ほぼ毎年行っていた。しかし4年前、喉嚨ガンステージ4であることがわかり、手術するよう医師に言われたが「死んでも構いません」と潔く言い放った。その場に居あわせた僕は、「おつ、男らしいやん」と思っただが、あれから、いろいろ苦しんでよく泣いていた姿を見ると、あの時男らしく手術しても良かったんちゃうのとも思う。放射線治療のかわって、声は出にくい但不死身の五郎ちゃんは元気に過ごしていた。しかし、今頃は1年半前、小脳こうそくで入院。小脳の半分が真っ白に。パ

ランス感覚を司る小脳をやられ、医師からは寝たきりになると言われたが、2、3週間後には歩く練習を始めた。去年の6月退院時には、普通に歩けるようになった。不死身の五郎ちゃんは長橋に戻ってきた。しかし去年の年末あたりから、

よく倒れ、今年の餅つきの時も3階で倒れた。小脳こうそくの後遺症だった。喉のガンも相まって、だんだん食べられなくなった。3月からは、近くの24時間看護の施設に世話になり、5月には国立病院に再入院。危険な状況も脱して落ち着いた状態だったが、計報が届いてしまった。亡くなる前日も、五郎ちゃんの生命力は凄いなあと言っていた矢先だった。五郎ちゃんの人生の後半は、大変なものだった。何が良く何が悪かったかは、人智では計り知れないが、五郎ちゃんなりに一杯頑張ったんだと思う。平凡な僕にとっては、退屈しない面白い人やった。よくお金をごまかされたり、嘘もいっぱいつくので、数え切れないほど怒ったけど、顔を見たら「嘘をついてます」とほんまに書いてるぐらい分かりやすい人で憎めなかった。自分勝手な

部分も多かったけど、顔を合わすといつも朗らかで、容姿にたぐわず子供みたくかわいかった。長い間みんなを楽しませてくれてありがとう。また、どこかで逢いたいね。



気がついたら23年

阪本 照代

あれ、もう23年たったんですね。新しいと思つたのに今何やかや壊れている所が出てきているピースです。自分もそれだけ年を重ねてきたのであちこち痛いところが出てます。いろんな事はいっぱいありましたが、みんな元気でやって

ます。これからもいろんな事をしていきたいのでピースで出来ることを考えて、みんなと楽しくやっていきたいです。早い23年でしたがこれからもよろしく願います。

与太話

どうしたものか？

そう言えばでございます。与太は10年くらい前、首の激痛で死んだのでありました。もう二度と以前の生活には戻れない。誰もが「与太は終わった！」思つたのでございます。

しかし沖縄せいふあ御嶽で、一生に一度のお願いを嫁さんと一緒に「与太の首何とかしとください」祈りますと、沖縄の神様お導きでしようか？鍼灸の山本先生治療を受け、お嫁様が見つけたボトックス注射治療を受け、コーエー閣下「リリカええよ！」ご教授を賜わりあれよあれよ、無理は出来ませんがいつ

もの生活に戻れたのでございます。

与太のCP（脳性マヒ）生活も現在記念すべき60周年を迎え、あつちこつちガタガタ来ましても仕方ないのであります。去年辺りから左足がおかしい、近くの整形外科で「坐骨神経痛」と言われ全く効かない薬を渡されたのでございます。痛みは増すばかりであります。この痛みはおかしい？お嫁様ネットで調べに調べたのでございます。整形外科に特化しています大きな病院で検査しますと「変形性股関節症」だったのであります。「あつ！やつぱり」なのでございます。「なんで変形性股関節症」お嫁様は調べたのであります。「二次障害」こちらも「あつ！やつぱり」オマケに「左腰からふくらはぎが痺れ、痛みが激しくて歩けない！」申しますと翌週MRI検診、ゲツ坐骨神経痛も併

発「Wの悲劇」でございます。与太流で言いますれば「障害の進化」とでも言いましょうか？うーんイタ過ぎて笑えねえー！でありました。この「障害の進化」は加速度を増すばかりのようでございます。あの頃岸本さんのお古杖をいただき「ヨンナ〜ヨンナ〜（沖縄の方言でゆっくりゆつくり）歩くのであります。最近気付いたことがあるのでございます。与太はウルトラマンではないか？3分間歩きますと「シユワッチ！」お手上げなのであります。椅子、ブロック塀、段差そこなへんにヘタリ座り込むのでございます。結果慌ただしいこの世界を斜め下から覗き見しますと（野良犬の目線らしい）懐かしい、むかし閉店後の帯屋町（故郷高知の商店街）シャッター前、友達と座り込みダバリ歌を聴いたあの頃を、思い出すのであります。原点に帰れる与太タイムでございます。

ウルトラマンではダメだ！せ

めて仮面ライダーにならねば！「変身トオー！」から「ライダーアー！キョーリック！」までの約7分間は歩きたい：トホホ思うのでありました。

「変形性股関節症」お医者様が言うにはとりあえず痛み止めで様子見ましょう。レントゲンで見た感じまだ切らなくて良いらしい、しかし根治は人工関節を入れる他ないと言われた。人工関節ですと：？入ってるCPは：皆無、聞いたことない？？まっまさきに改造CP！「出たな！ショックー！」「イイイー！」Yahooで脳性マヒ人工関節で検索しましたら論文が何件か出て来たのでございます。

「CPに人工関節」なんかのタイトルのようでありました。それは「虎に翼」なのか？そもそも緊張がある身体、人工関節が合うのだろうか？：まさにスッパ抜きネタなのでございます。

PS・2026年6月後半のことでございませう。ご紹介を受けた神

経痛専門のドクター診察を受けたのでありました。噂に聞いたブロック注射をお願いしたのでございます。話を聞いてくださるドクターでよかった。脊髄に問答無用、ブスッ！ブスッ！ブスッ！ブスッ！ブスッ！注射！ウー悶絶う：ヤッ：バツ：イイ：タアッッ：イイイー！でありました。

術後20分ベッドでダウン、看護師さんやって来まして「注射の影響でフラフラしませんか？」優しく聞かれたのでございます。与太はナクも考えずありのまま返したのでありました。「いつもフラフラしてますが：」看護師さん困惑の表情を浮かべたのでございます。おかげさまで現在杖無しでヨンナクヨンナク歩けるくらい復活を遂げたのありました。しかし股関節の痛みはブレることなく、ダイレクトに「イイイーター！」やって来るのでございます。

パパラッチ与太

人生整理せなあかんけど

大西 洋子

やつとデニーさんに一票入れられるかもしれない。なかなか宮古(島)には住めない。今回ピースの監査指導があった。今年の補助金に関する整理は出来た。可能性は出て来ました。いよいよ人生の整理をしなくては：。

話は変わりますが、あの学生運動が終わる頃、三島幸夫が割腹自殺をして、「負けた」と言い、連合赤軍のリンチ殺人に絶望した私たちは、それぞれ何らかの課題を(私は障がい者の生活)見出し、具体的なことで闘って来た。その課題に対してはひとつく食らいついて行った。そして一人一人の尊厳が、揺るぎない人間愛を育んで来たのは確かだ。私もあの時代を

生き延びて、遠くベトナム戦争に想いをはせ、世界のうねり(反戦運動)の中アメリカを追出し、ゆっくり世界の良心の中ベトナムは勝利して行った。現在行われている紛争パレスチナ、ウクライナ、イラン、世界の大勢(良心)は知っている。

「死刑制度」にしがみつくと日本は、世界から孤立しているように映る。私の無力感は漂う。一人一人は健在で、一人一人はまだ闘えると信じる。

考えられないくらい世の中はムチャクチャ、これ以上バカにするな！先の衆議院選で高市自民党を圧勝させてしまった。私たちが勝ち取ってきた自由は確かに存在している。やれることをやろう。米の値段に振り回されることなく、少しづつ自立していこう。農業を応援しよう。

◇ 編集後記 ◇

通信編集の相方である姫野氏が山伏兼お坊さんになった。この間頭を丸めてピースに来た。青光する頭を自慢げに見せ笑顔、これからも週1ペースでピースに来てくれる。お茶しながら編集会議は変わらない。「ふう！助かった」お坊さんになって見える世界もあるだろう。「オモロなかつたら戻って来ればええやん！」魔族として言葉を送る：これからもよろしく！くれぐれも無理ないように。

編集部